



平成 19 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 リバーエレテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 若尾 富士男
(J A S D A Q ・ コード番号 : 6 6 6 6)
問合せ先 取締役総務本部長 秋山 正雄
(T E L . 0 5 5 1 - 2 2 - 1 2 1 1)

平成 19 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想について、平成18年11月10日付当社「平成19年3月期中間決算短信(連結)」及び同日付当社「平成19年3月期個別中間財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

1 . 平成 19 年 3 月期 通期業績予想 (連結) の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)
(単位 : 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	8,851	748	381
今回修正 (B)	9,248	890	498
増減額 (B - A)	396	141	117
増 減 率	4.5%	18.9%	30.7%
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	8,045	476	171

2 . 平成 19 年 3 月期 通期業績予想 (個別) の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)
(単位 : 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	8,242	615	304
今回修正 (B)	8,403	771	417
増減額 (B - A)	161	155	112
増 減 率	2.0%	25.2%	36.8%
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	7,385	323	155

3. 修正理由

売上高につきましては、携帯電話、デジタル機器、ゲーム機向けなどに水晶製品の需要が拡大した結果、前回の予想を上回る見込みであります。

経常利益につきましては、売上高増加に伴う固定費率の低下や生産効率の改善を推進した結果、前回の予想を上回る見込みであります。

当期純利益につきましても、上記の理由により、前回の予想を上回る見込みであります。

また、個別業績予想につきましては、主な修正要因は連結業績予想に係る内容と同一であります。また、加えて経常利益につきましては、製造子会社からの製品仕入価格の見直しを行った結果、前回の予想を上回る見込みであります。

< 業績等の予想に関する注意事項 >

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値とは異なる可能性があります。

以 上